

●研究報告会の開催

令和5年度「研究報告会」を令和5年2月29日にオンラインで開催しました。5名の先生方に、以下の研究発表及び教育実践報告をしていただき、その後、質疑応答を行いました。参加者は34名（教員28名、助手6名）でした。終了後のアンケートでは、他学科の先生の研究や分野の異なる先生の研究は、興味深く研究方法も勉強になったこと、新しい学びや役に立つことが大いにあり、今後の教育研究の参考になった等の感想をいただきました。

1. 題目：「栄養関連学科学生の魚食の実態と養殖魚利用に関する学習による意識の変化」
発表者：大津 ゆみ子（愛知学泉短期大学 食物栄養学科）
2. 題目：「保育者としての表現力を高める授業プログラムに関する実践研究」
発表者：児玉 珠美（愛知学泉短期大学 幼児教育学科）
3. 題目：「ファッション活動におけるSDGsの取り組み
ーアップサイクル・リメイク作品の製作と発表ー」
発表者：杉浦 菜穂子（愛知学泉短期大学 生活デザイン総合学科）
4. 題目：「学生の衛生的手洗いに対する意識向上の方法について」
発表者：熊崎 稔子（愛知学泉短期大学 食物栄養学科）
5. 題目：「乳幼児へのオルフ活動と発達との関連性
ーオルフの教育理念を基にした音楽的アプローチが乳幼児の発達に及ぼす効果ー」
発表者：井手 裕子（愛知学泉短期大学 幼児教育学科）